

公開セミナー「語り継ぐ足尾Ⅲ」

～問題に抗い続ける人々～

日時：2024年2月21日（水）13:30～15:30

参加費：無料

会場：宇都宮大学国際学部5号館A棟4階大会議室（B棟3階ラーニングcommons3より変更）（ハイブリッド）

ZOOM参加申込：以下のQRコードもしくはアドレスよりお申込み下さい。

<https://us02web.zoom.us/join/ztZAvd-6sqzwiG9yVRskNRhn7I0KvO5-cepXf>
（申込時に氏名・メールアドレスをご入力いただくとZOOMのURLをご案内します。）

明治時代、足尾銅山では近代技術を投入し、銅の生産量を急激に増加させ日本の富国強兵を支えました。その一方で、足尾銅山山元では多岐にわたる環境汚染、労働問題が引き起こされ、渡良瀬川下流域では農作物被害が激化し、人々の暮らしが奪われていきました。こうした問題に対し、加害側に争い、問題を提起し、継承し続ける人たちがおられます。本セミナーでは、時代を超えて被害を訴えてきた上岡さんの語りをお聞きし、訴え抗い続けることの意義を見つめます。さらに、今もなお継続する問題への抗いと、国内外とりわけアジアとのつながりについて、共に考えたいと思います。



参加申込QRコード

第1部 足尾銅山山元の闘い — 鉱山の仲間とともに —



【講師】

上岡 健司

元足尾銅山勤務
元足尾町議会議員
簗子橋堆積場対策協議会会長



【解説】

匂坂 宏枝

宇都宮大学国際学研究
科博士後期課程在学、
多文化公共圏センター
研究員



【全体司会】

高橋 若菜

宇都宮大学国際学部教授
福島原発震災に関する研究
フォーラム共同世話役

第2部「田中正造とアジア」を再考する — 追悼高際澄雄を偲んで —



<追悼>

国際学部名誉教授高際澄雄先生（2023年4月逝去）は、国際学部附属多文化公共圏センター長等を歴任され、永年宇都宮大学において研究教育にご尽力されました。本学を勇退された後は「谷中村の遺跡を守る会」の会長を努められ、生まれ故郷でもある渡良瀬川下流域の自然と歴史を守る活動に従事されました。本セミナーでは、先生のご功績とご遺志も紹介します。



【講師】

重田 康博

宇都宮大学
国際学部客員教授



【コメント】

丁 貴連

宇都宮大学
国際学部教授



【コメント】

針ヶ谷照夫

元邑楽郡板倉町長
NPO法人足尾鉱毒
事件田中正造記念館
理事長

企画運営：宇都宮大学国際学部 環境と国際協力（高橋）研究室（担当：匂坂宏枝、高橋若菜）
協力：国際学部附属多文化公共圏センター 福島原発震災に関する研究フォーラム
問合せ：〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

メール takahashioffice.uu@gmail.com（高橋研究室）

電話番号 028-649-5196（多文化公共圏センター平日9-16時）